法定検査の実績

(1) 令和4年度から令和6年度の状況

(単位：基)

年度 人槽	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	7条検査	11条検査	7条検査	11条検査	7条検査	11条検査
～20	2,428	72,287	2,139	72,835	2,041	74,751
21～100	130	7,320	136	7,296	121	7,315
101～300	18	1,360	12	1,345	14	1,316
301～500	3	326	3	323	2	324
501～	4	439	1	435	2	427
小計	2,583	81,732	2,291	82,234	2,180	84,133
合計	84,315		84,525		86,313	

(2) 法定検査実施状況の推移

(単位：基)

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
7条検査	2,726	2,553	2,583	2,291	2,180
11条検査	80,484	80,968	81,732	82,234	84,133
総検査基数	83,210	83,521	84,315	84,525	86,313

令和6年度の法定検査

(1) 7条検査実施状況

(単位：基)

地域機関	7条検査実施基数
桑名	126
四日市（四日市市含む）	256
鈴鹿	341
津	289
松阪	344
南勢志摩（大紀町、志摩市含む）	414
伊賀	204
紀北	65
紀南	141
合 計	2,180

(2) 7条検査判定結果内訳

(単位：基)

地域機関	適正	おおむね適正	不適正	計
桑名	86	8	32	126
四日市（四日市市含む）	161	53	42	256
鈴鹿	178	102	61	341
津	160	84	45	289
松阪	213	63	68	344
南勢志摩 （大紀町、志摩市含む）	275	87	52	414
伊賀	168	16	20	204
紀北	45	11	9	65
紀南	102	27	12	141
合 計	1,388	451	341	2,180

(3) 7条検査における「不適正」判定の主な要因

保守点検が未実施
消毒剤の袋が未開封により処理水と未接触
消毒剤が未充填
ばっ気停止により水質が悪化
合併処理浄化槽で生活雑排水が未接合
送風機が未設置
消毒設備が未設置
かさ上げ高が 30 cmを超えている
増改築等により処理対象人員と人槽に大幅な差が発生

(4) 11条検査実施状況

(単位：基)

地域機関	11条検査実施基数		
	単独	合併	計
桑名	566	2,790	3,356
四日市(四日市市含む)	1,688	9,261	10,949
鈴鹿	804	6,350	7,154
津	2,175	10,209	12,384
松阪	2,200	11,059	13,259
南勢志摩 (大紀町、志摩市含む)	4,782	14,161	18,943
伊賀	1,591	6,264	7,855
紀北	1,361	1,928	3,289
紀南	1,884	5,060	6,944
合計	17,051	67,082	84,133

(5) 11条検査判定結果内訳

(単位：基)

地域機関	適正	おおむね適正	不適正	計
桑名	2,828	332	196	3,356
四日市(四日市市含む)	7,757	2,012	1,180	10,949
鈴鹿	3,721	1,414	2,019	7,154
津	8,528	2,422	1,434	12,384
松阪	9,766	1,739	1,754	13,259
南勢志摩 (大紀町、志摩市含む)	12,034	2,306	4,603	18,943
伊賀	6,176	928	751	7,855
紀北	1,907	459	923	3,289
紀南	4,232	798	1,914	6,944
合計	56,949	12,410	14,774	84,133

(6) 11条検査における「不適正」判定の主な要因

清掃が未実施または回数不足
保守点検が未実施または回数不足
消毒剤が未充填
ばっ気停止により水質が悪化
漏水している
マンホールが不備・不良
消毒剤が処理水と未接触
消毒槽に汚泥・スカムが著しく堆積している
槽内水が著しい上昇により槽外に溢れ出ている
循環装置が固定不良